

Hitz日立造船株式会社

平成19年度中間決算説明会

1. 平成19年度中間決算概況
2. 平成19年度業績予想
3. 中期経営計画「Hitz-Innovation」の進捗状況

Technology &
Business Innovator



1. 経常損益の黒字化
(中間連結決算では初)
2. 財務体質の改善

1. 平成19年度中間決算概況

Technology &
Business Innovator



決算概要(連結)

	連 結		
	18年度上期	19年度上期	比較
受 注 高	1,713	1,411	▲302
売 上 高	1,161	1,257	96
営 業 利 益 (営 業 利 益 率)	1 (0.1%)	14 (1.1%)	13 (1%)
経 常 利 益 (経 常 利 益 率)	▲20 (▲1.7%)	8 (0.6%)	28 (2.3%)
特 別 損 益	2	9	7
税引前中間純利益	▲18	17	35
中 間 純 利 益 (中 間 純 利 益 率)	▲26 (▲2.2%)	7 (0.6%)	33 (2.8%)

営業外損益の内訳(連結)

	連 結		
	18年度 上期	19年度 上期	比較
(億円)			
金 利 負 担 額 (受取利息－支払利息)	▲8	▲13	▲5
受 取 配 当 金	2	1	▲1
持分法による投資利益	▲13	8	21
そ の 他 営 業 外 損 益	▲2	▲2	0
計	▲21	▲6	15

セグメント別営業利益状況(連結)

【連結】

(億円)

		環境・ プラント	機械・ プロセス 機器	精密機械	鉄構・ 建機	その他	計
19 年度 上期	売上高	503	390	98	107	159	1,257
	営業利益	▲9	46	1	▲29	5	14
18 年度 上期	売上高	491	325	119	86	140	1,161
	営業利益	▲19	21	5	▲18	12	1
比較	売上高	12	65	▲21	21	19	96
	営業利益	10	25	▲4	▲11	▲7	13

キャッシュフロー・有利子負債(連結)

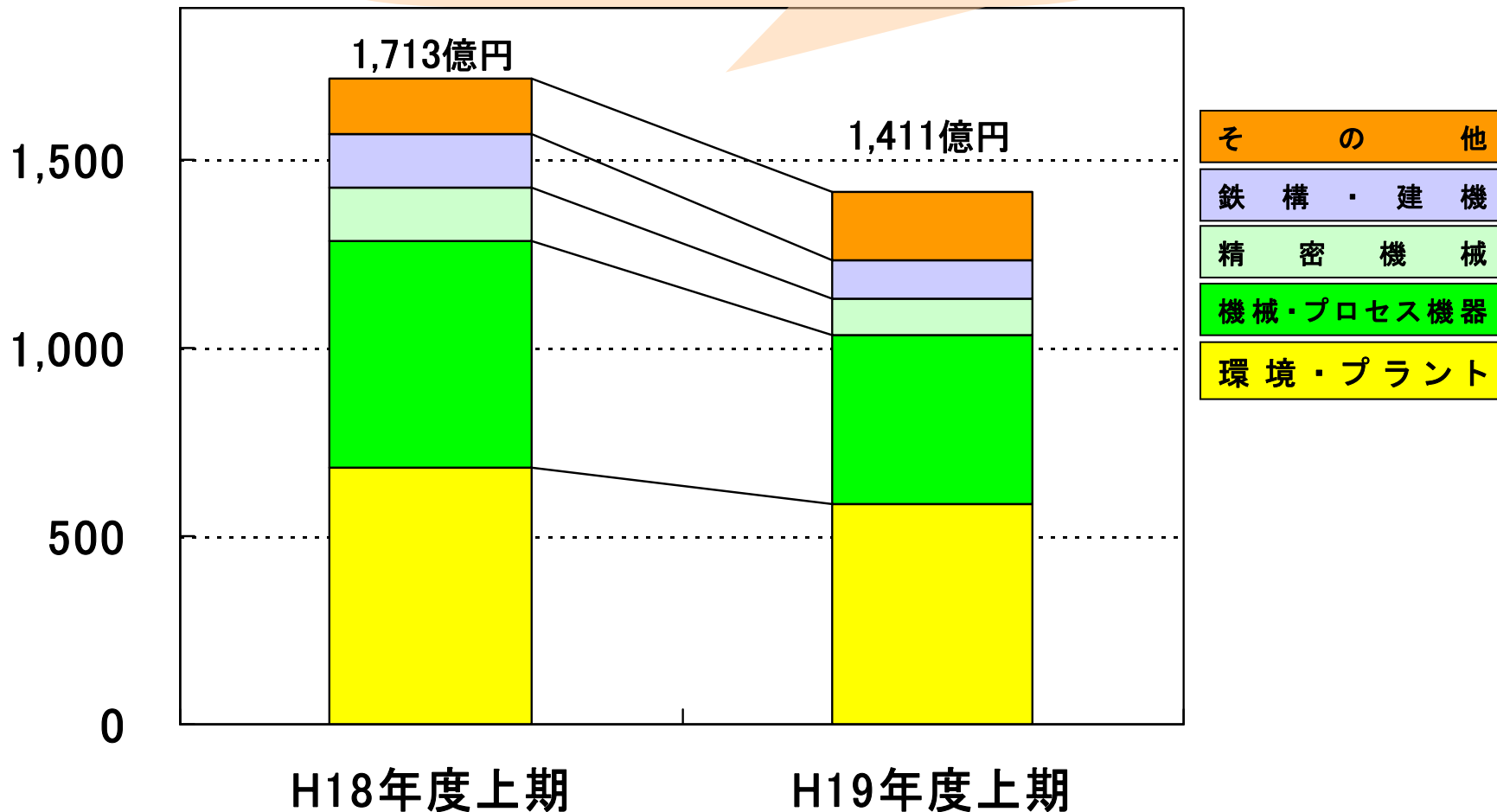
		(億円)	18年度上期	19年度上期	比較
キャッシュフロー	営業活動によるキャッシュフロー		▲51	70	121
	投資活動によるキャッシュフロー		▲26	▲44	▲18
	財務活動によるキャッシュフロー		▲223	89	312
	その他の増減		13	0	▲13
	キャッシュフロー増減額合計		▲287	115	402
	現金・現金同等物の期首残高		683	387	▲296
	現金・現金同等物の期末残高		396	502	106

		(億円)	19年3月末	19年9月末	比較
有利子負債	借入金		1,074	860	▲214
	転換社債等		45	358	313
	合計		1,119	1,218	99

セグメント別受注状況(連結)

【連結】
(億円)

▲302億円(17.6%)減



セグメント別受注状況(連結)

(億円)

【連結】

	18年度 上期	19年度 上期	比較	
環境・プラント	679	587	(▲13.5%)	▲92
機械・プロセス機器	603	445	(▲26.2%)	▲158
精密機械	140	95	(▲32.1%)	▲45
鉄構・建機	143	102	(▲28.7%)	▲41
その他	148	182	(23%)	34
受注高合計	1,713	1,411	(▲17.6%)	▲302

2. 平成19年度業績予想

Technology &
Business Innovator



平成19年度業績予想(連結)

(億円)

		18年度 実績	(HI計画 19年度)	19年度 5月時見通し	19年度 今回見通し
連 結	受 注 高	3,274	(2,700)	3,300	3,300
	売 上 高	2,934	(2,700)	2,900	2,900
	営 業 利 益	99	(80)	110	110
	(営 業 利 益 率)	(3.4%)	(3%)	(3.8%)	(3.8%)
	経 常 利 益	43	(50)	70	70
	(経 常 利 益 率)	(1.5%)	(1.9%)	(2.4%)	(2.4%)
	特 別 損 益	▲8	(0)	0	0
	そ の 他	▲25	(▲30)	▲20	▲20
	当 期 純 利 益	10	(20)	50	50
(当 期 純 利 益 率)	(0.3%)	(0.7%)	(1.7%)	(1.7%)	
R O I C	6.7%	(5.6%)	7.4%	7.4%	

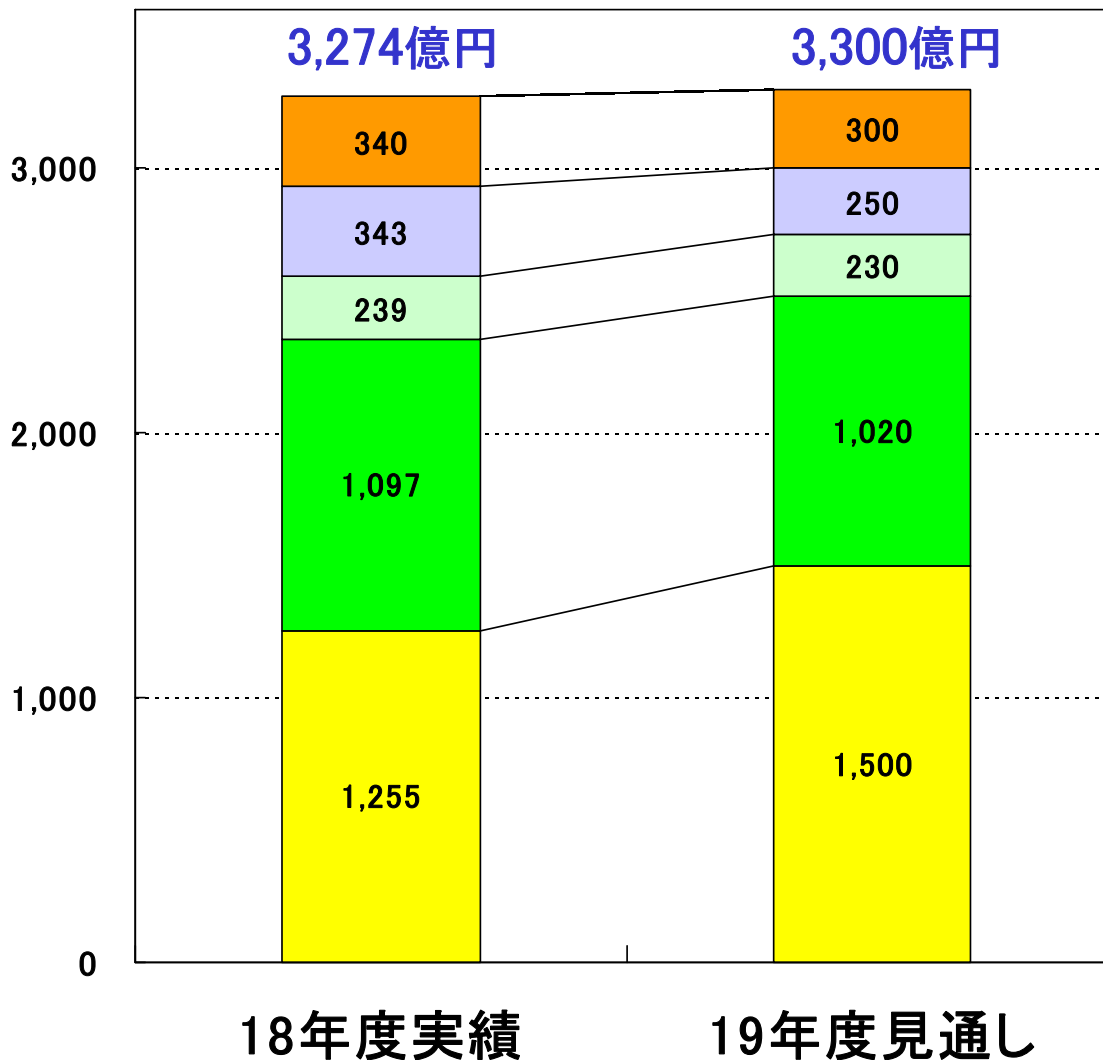
* ROIC(投下資本利益率) = 営業利益 ÷ 投下資本

投下資本 = 自己資本 + 有利子負債 + 少数株主持分 - (短期有価証券 + 投資有価証券)

平成19年度セグメント別受注見通し(連結)

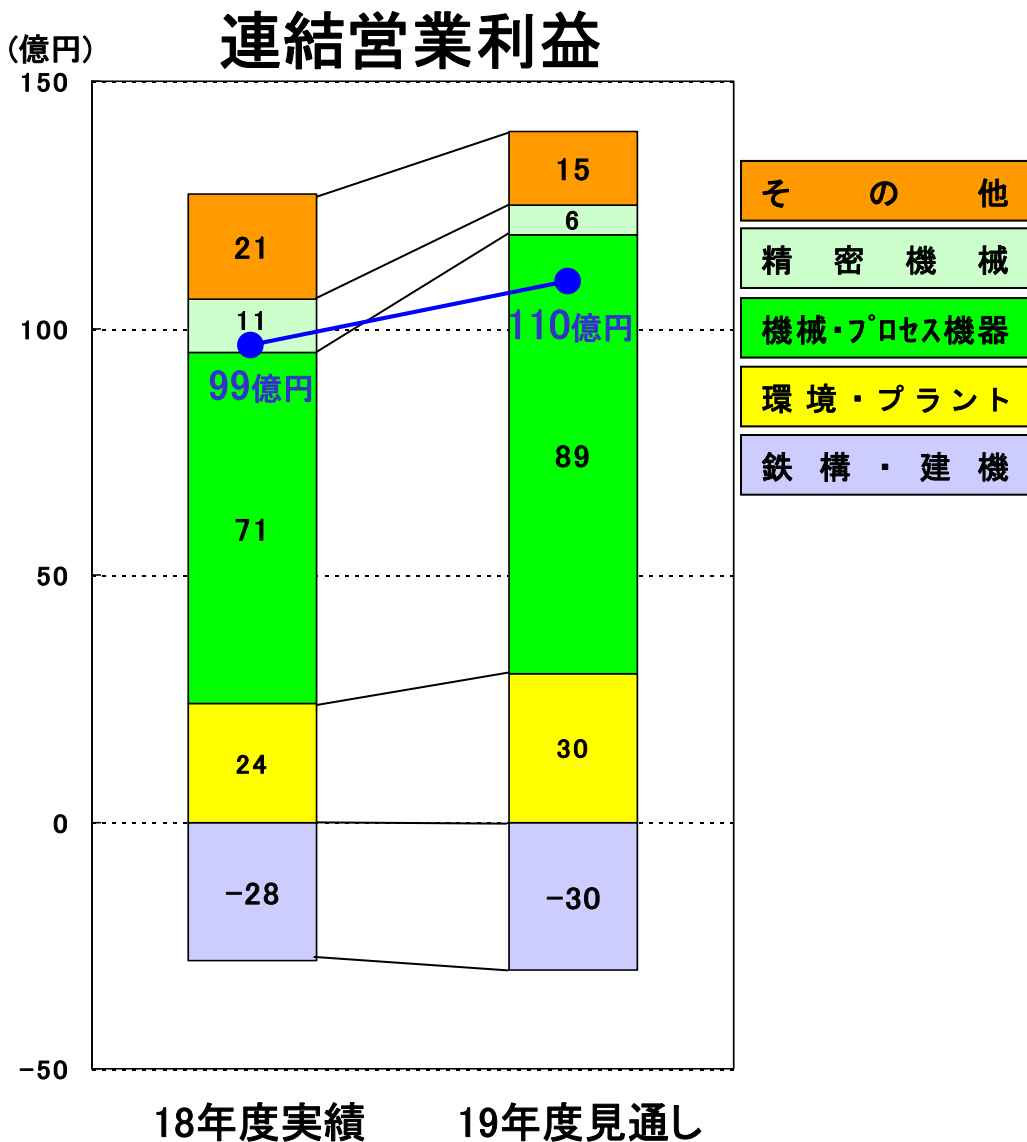
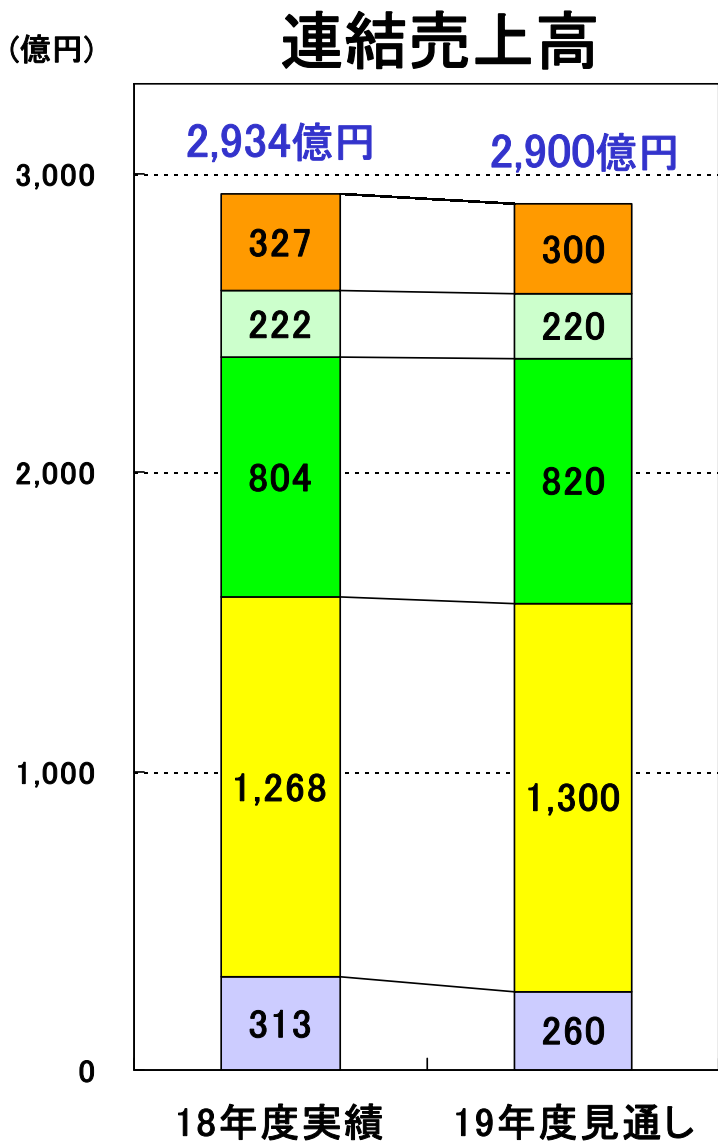
【連結受注高】

(億円)



そ	の	他
鉄	構	・ 建 機
精	密	機 械
機	械	・ プロセス機器
環	境	・ プラント

平成19年度営業利益見通し(連結)



- その他
- 精密機械
- 機械・プロセス機器
- 環境・プラント
- 鉄構・建機

平成19年度見通し概要(単体)

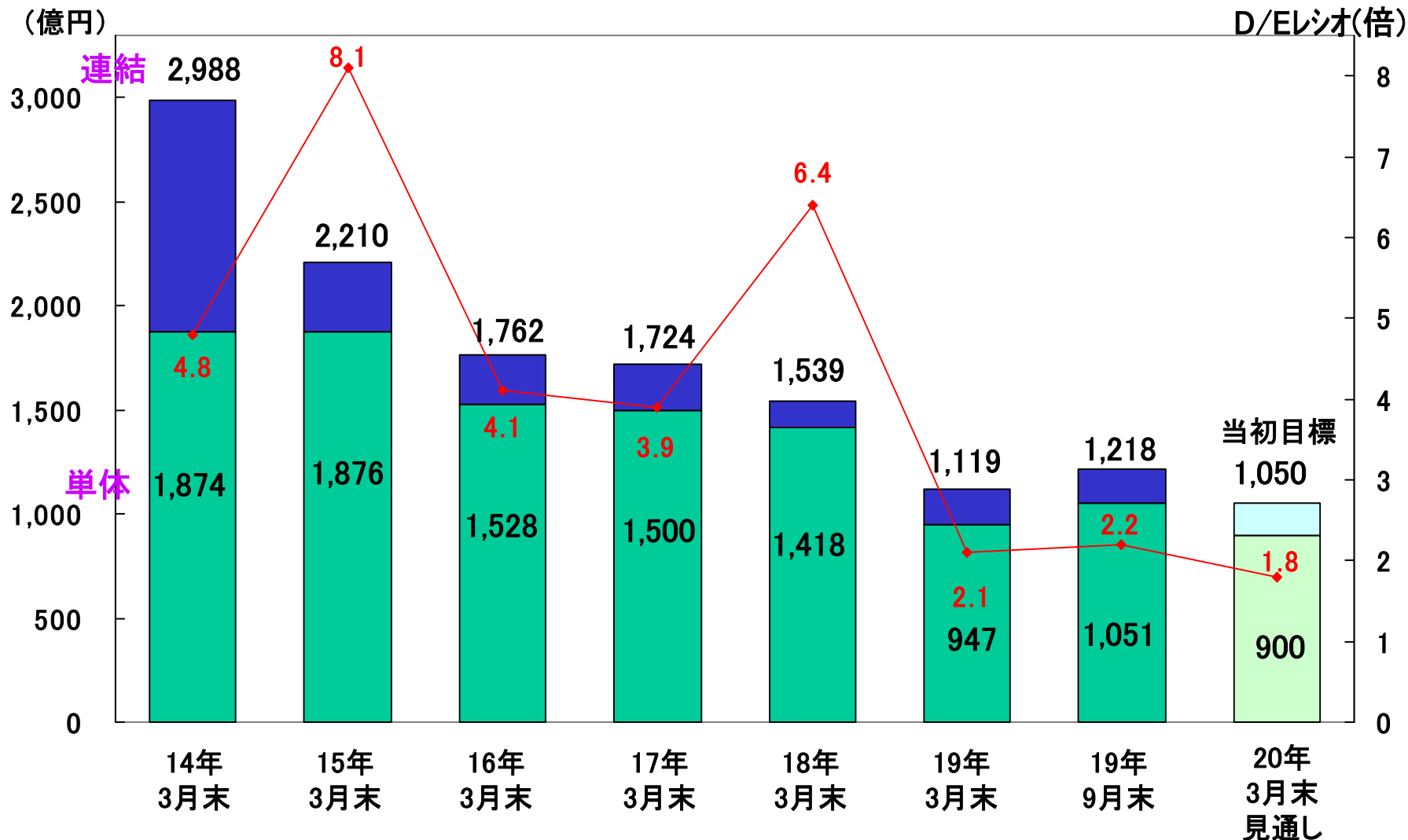
(億円)

	18年度 実績	(HI計画 19年度)	19年度 5月時 見通し	19年度 今回見通し	19年度 上期 実績
受 注 高	888	(1,000)	1,100	1,100	286
売 上 高	1,481	(1,000)	1,000	1,000	487
営 業 利 益	28	(35)	25	25	2
(営 業 利 益 率)	(1.9%)	(3.5%)	(2.5%)	(2.5%)	(0.4%)
経 常 利 益	20	(30)	20	20	8
(経 常 利 益 率)	(1.4%)	(3%)	(2%)	(2%)	(1.6%)
特 別 損 益	▲15	(0)	0	▲25	▲17
そ の 他	15	(0)	10	10	6
当 期 純 利 益	20	(30)	30	5	▲3
(当 期 純 利 益 率)	(1.4%)	(3%)	(3%)	(0.5%)	(▲0.6%)
R O I C	2.8%	(3.5%)	2.7%	2.7%	—

* ROIC(投下資本利益率) = 営業利益 ÷ 投下資本

投下資本 = 自己資本 + 有利子負債 + 少数株主持分 - (短期有価証券 + 投資有価証券)

有利子負債残高の見通し

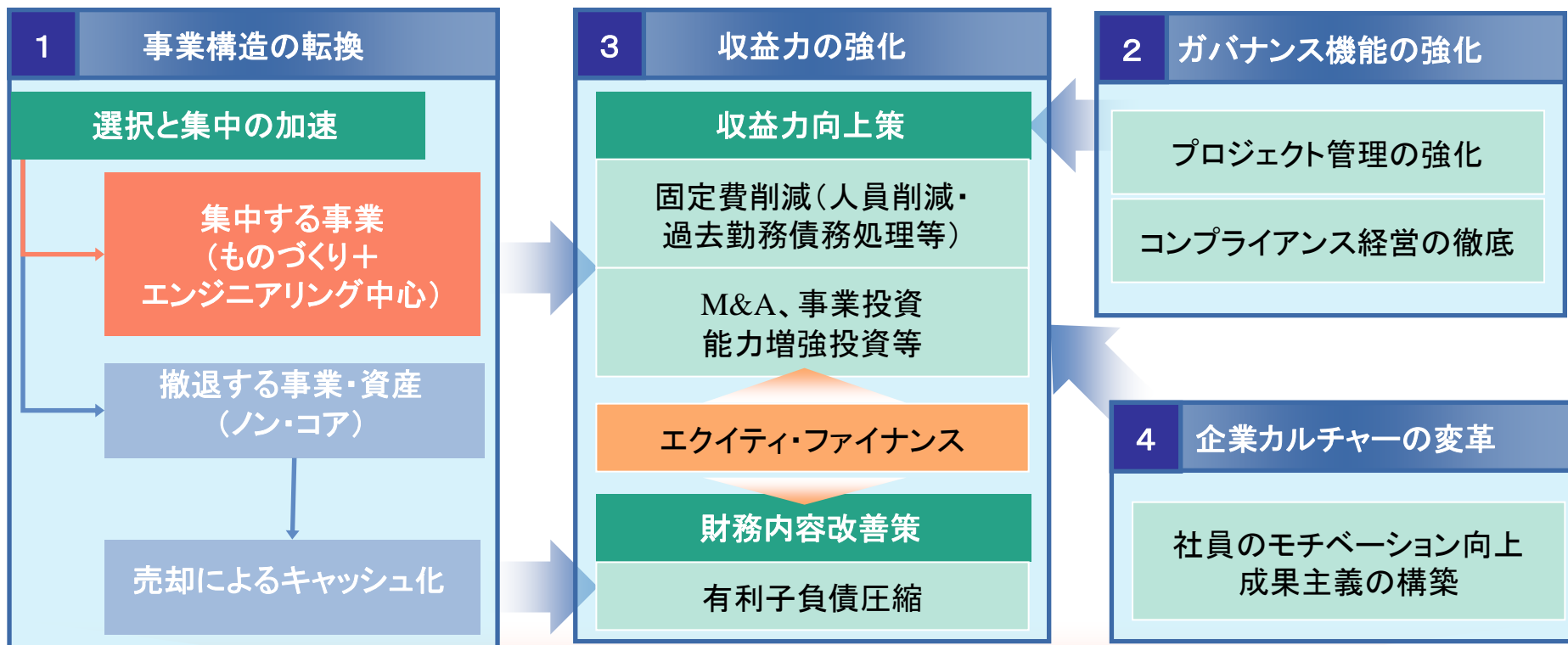


3. 中期経営計画「Hitz-Innovation」 (H17～19年度)の進捗状況

Technology &
Business Innovator



HI計画の概要



ビジョン『高収益企業への基盤固め』の完了へ

ステークホルダーの期待に応える企業へ

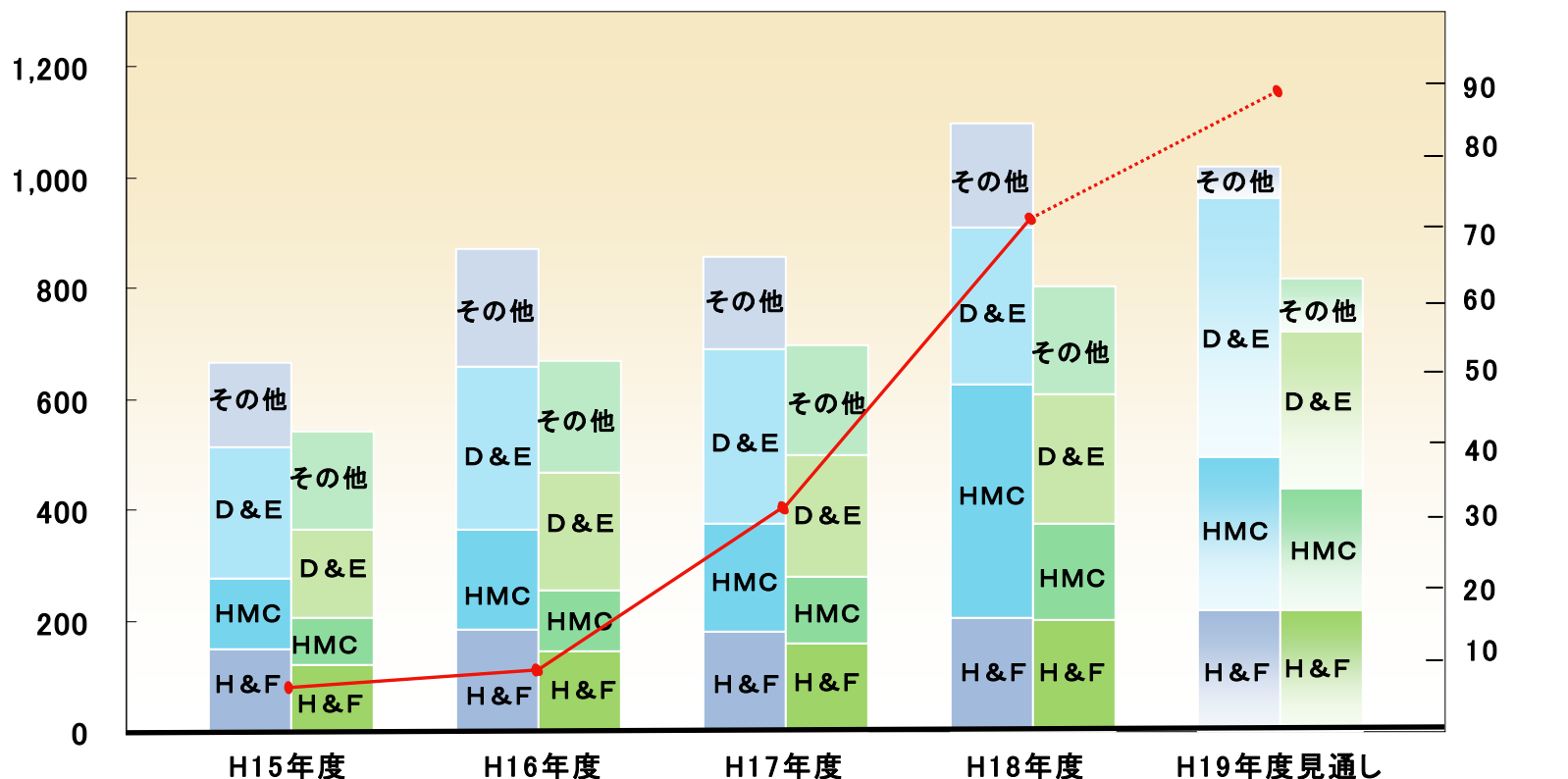
事業構造の転換

1. 民需向けものづくり事業(機械・プロセス機器事業)の拡大

機械・プロセス機器部門の受注高、売上高、営業利益

受注、売上高(億円)

営業利益(億円)

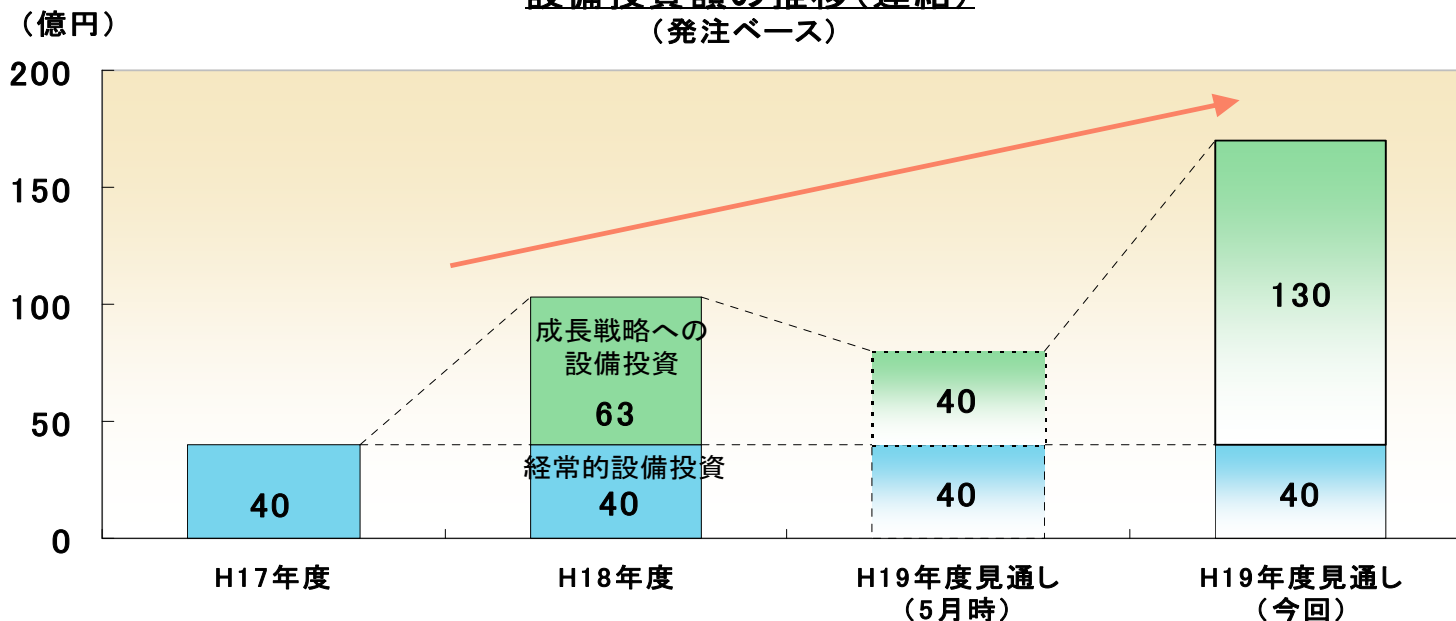


H&F: エイチアンドエフ(自動車業界向けプレス)
 HMC: 日立造船メカニカル(リアクターなどのプロセス機器)
 D&E: 日立造船ディーゼルアンドエンジニアリング(船用エンジン)

■ 受注高 ■ 売上高 ● 営業利益

1. 成長戦略への積極的投資

設備投資額の推移(連結)
(発注ベース)



(注)H17年度は、売電およびPFI事業用設備投資ならびに内海造船(連結対象→持分法適用)の設備投資を除いたネットの設備投資額。

H19年度の成長戦略への設備投資内容

(1) 船用ディーゼル・エンジン増産

① 日立造船ディーゼルアンドエンジニアリング

- ・有明機械工場
- ・堺工場

: 約80億円

: 約10億円

② アイメックス(因島工場)

: 約10億円

(2) 産業機械・シールド掘進機伸張

: 約30億円

計

: 約130億円

プロセス機器事業の拡大(日立造船メカニカルの新工場)

日立造船メカニカルの
700トクレーンを備えた
大型重量物組立工場

竣工:平成19年10月19日
生産能力:従来比30%アップ
長さ:100m
幅:40m
高さ:32m
面積:4,000㎡



日立造船ディーゼル
&エンジニアリ
ングの完成品置場



精密機械事業の伸張(HTCのマテリアル事業工場の建設)

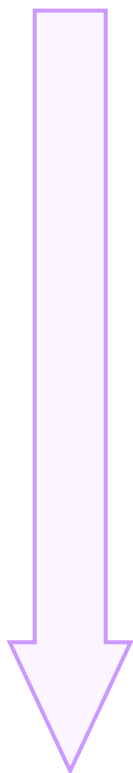


ラッピング・プレートの専門若狭工場

- ・竣工:平成19年7月1日
- ・年間生産能力:4,000ト
- ・土地:27,743m²
- ・延べ床面積:5,814m²
- ・鋳造設備
 - 5t低周波誘導炉
 - 3t高周波誘導炉
 - 造型ライン、砂回収システム
 - ショット・ブラスト設備
 - 焼鈍炉、等
- ・機械加工設備
 - ターニング・マシーン3台
 - 溝加工機2台
 - 孔加工機2台
 - 研磨機2台、等
- ・検査装置、等



旺盛な海運需要、新造船需要



- ・顧客からの供給拡大要請
- ・競争力の強化

【日立造船ディーゼルアンドエンジニアリング】

- ー有明機械工場:約80億円
 - ・大型機械工場および組立・発送工場等の生産設備
 - ・共通設備
- ー堺工場 :約10億円
 - ・製缶・機械加工設備

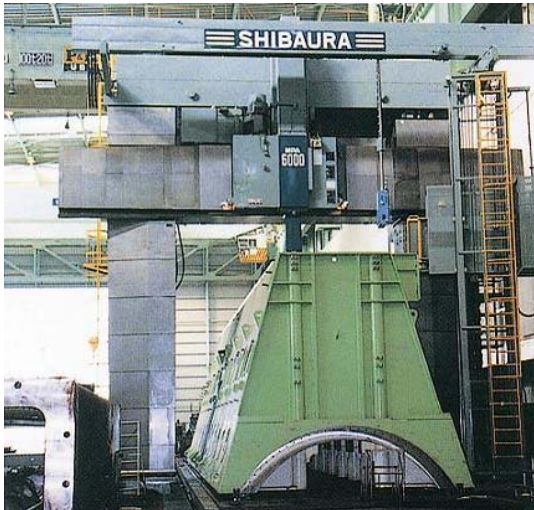
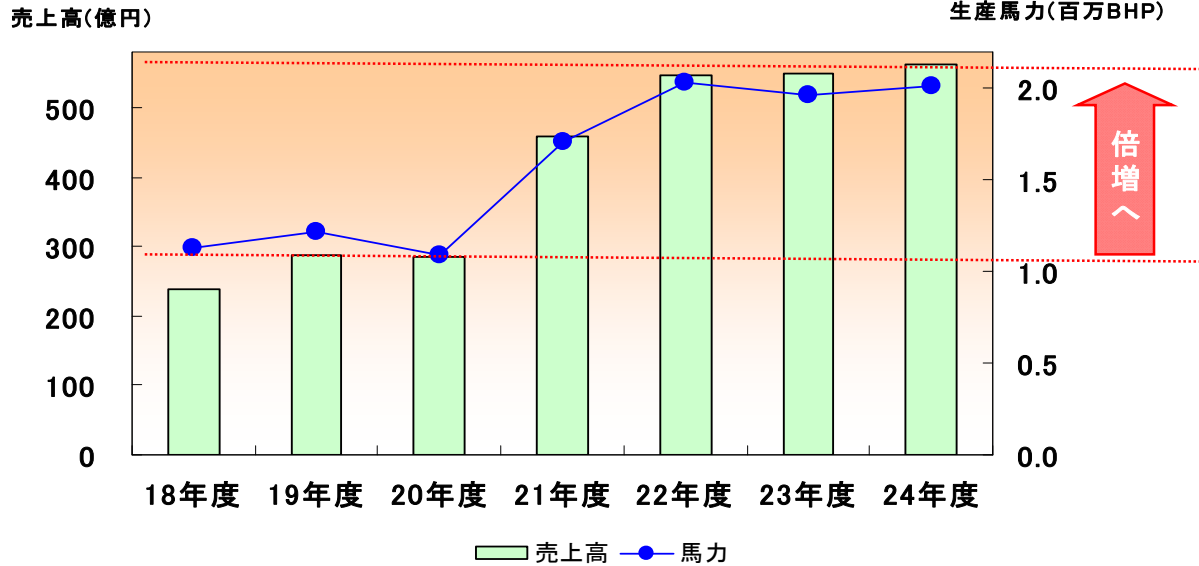
【アイメックス】

- ー因島工場 :約10億円
 - ・工作機械の更新・増設
 - ・運転設備用補記の増設、建屋・定盤基礎

- ・生産台数120～130台、200万馬力の生産体制の確立
- ・収益の拡大

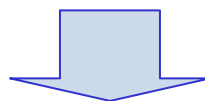
船用ディーゼル・エンジン増産への設備投資(2)

船用ディーゼル・エンジンの増産計画

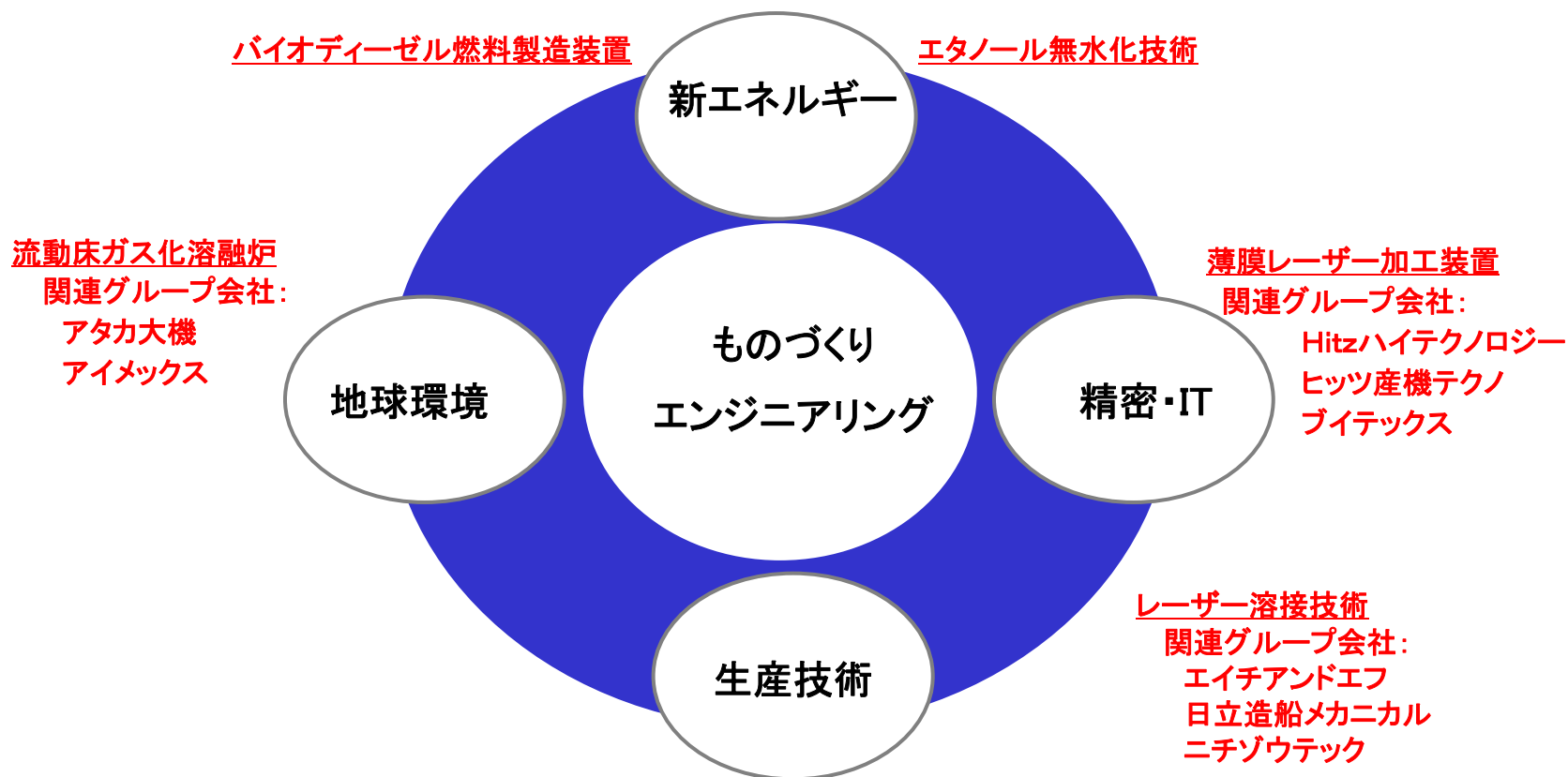


開発戦略(1)

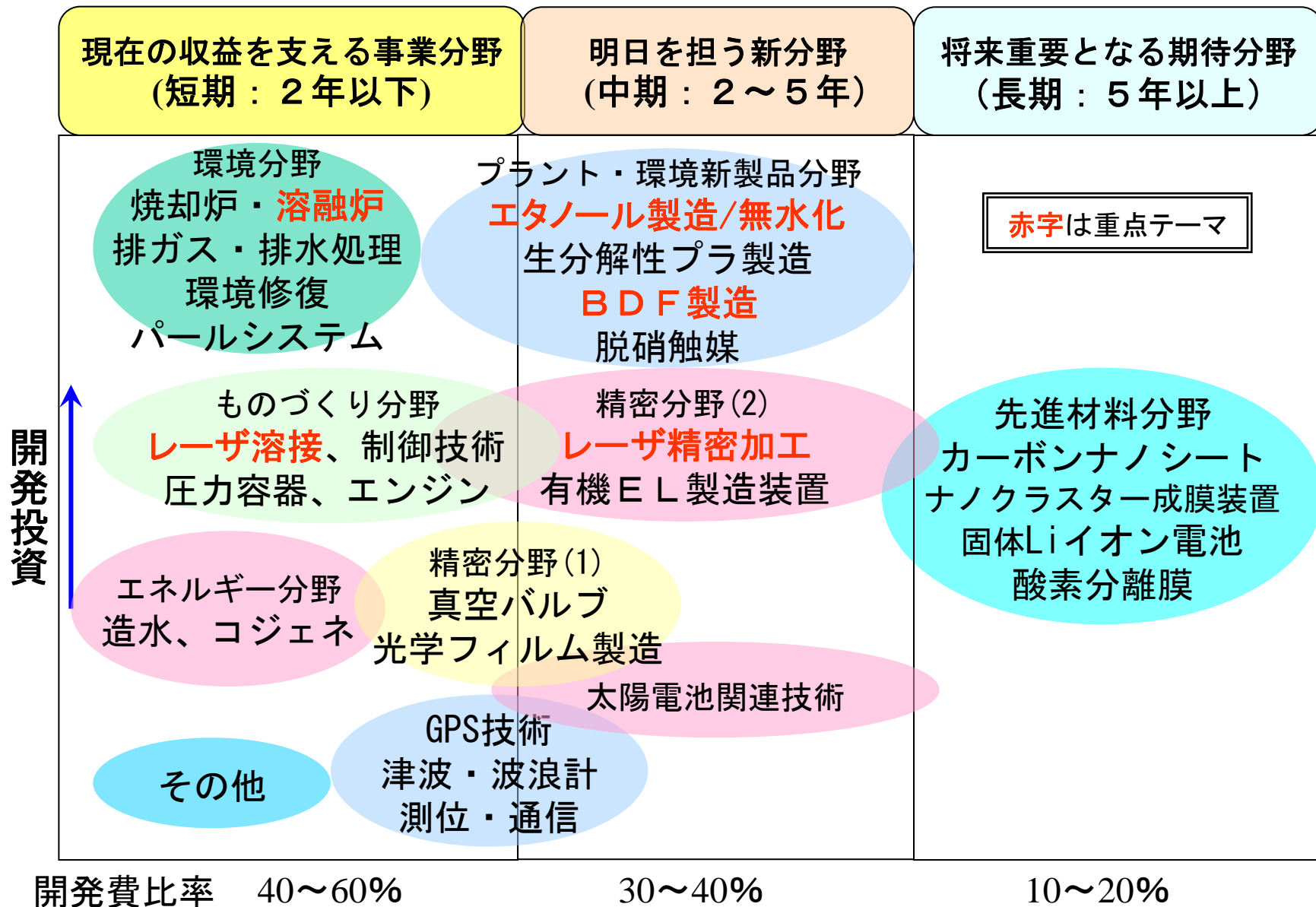
地球環境との共生、新エネルギー創出、
精密・IT産業、ものづくりに役立つ開発



伸長分野へ経営資源を重点的に投入

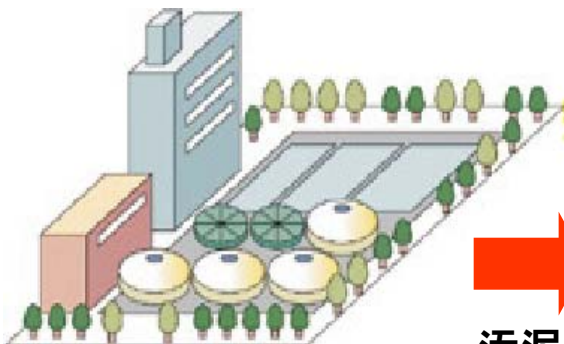


開発戦略(2)



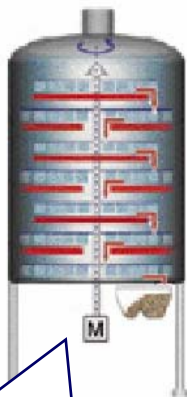
下水汚泥の燃料化(パールシステム)

下水処理場

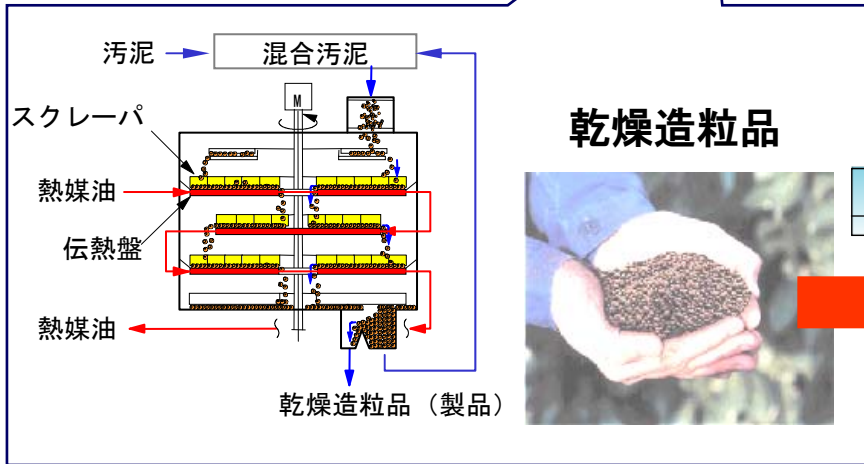
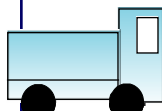


汚泥

乾燥造粒品製造



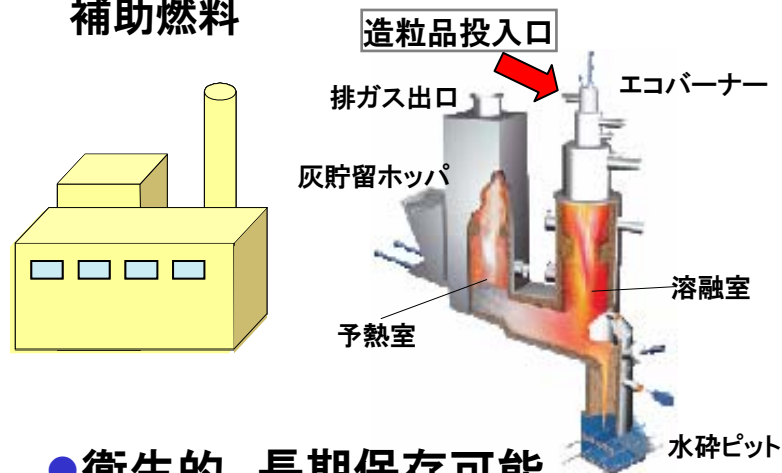
乾燥造粒品



バイオマス燃料としての利用

● 石炭ボイラ/
火力発電の
補助燃料

● 灰溶融システムの
補助燃料

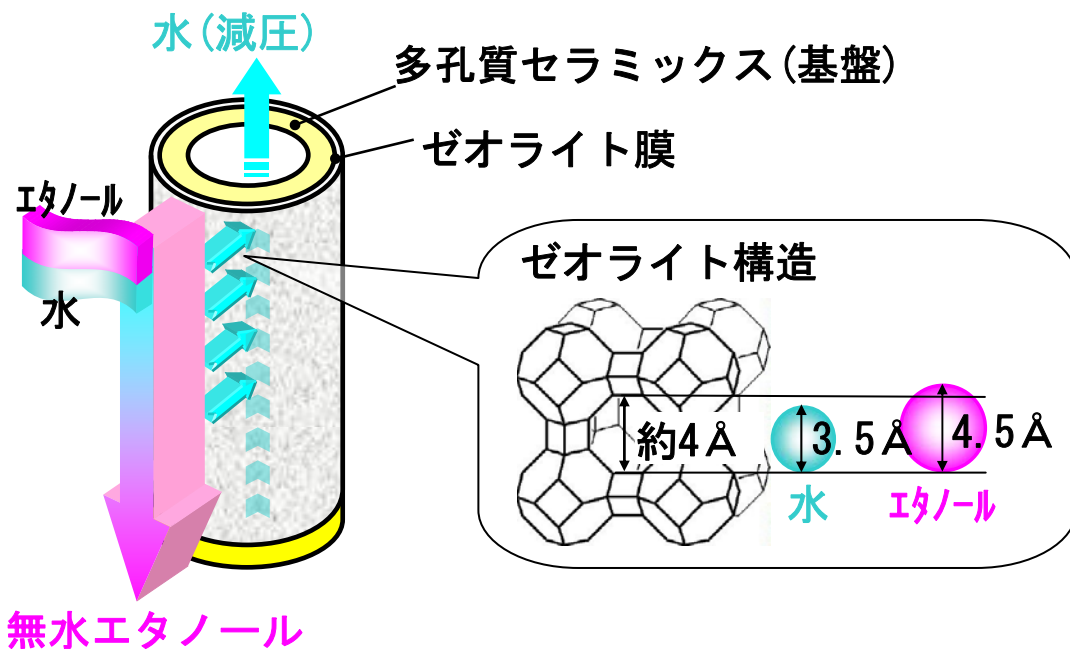


● 衛生的、長期保存可能

● 水分10%以下、数ミリの粒状

● 熱量、肥料成分を保持

膜分離（脱水）の仕組み



HDSパイロットプラント



The logo features the word "Hitachi" in a bold, dark blue sans-serif font. The letter "i" is unique, with a yellow-to-white gradient bar above its stem. The letter "z" is also in the same dark blue font. The background of the top right of the slide shows a landscape with green hills, two trees, and a blue sky with white clouds.

Hitachi

Hitachi Zosen

Technology &
Business Innovator

